

稲作だより

～第11号 出穂期管理編～

今後も暑い！根の活力を維持！ 刈取は早まる！早めに準備を！

北村山地域の出穂盛期は8月2日で平年より4日早くなっています。

7月31日発表の1か月予報では、向こう1か月(8月2日～9月1日)の気温は高く、特に、期間のはじめは気温がかなり高くなる見込みです。飽水管理を徹底し、根の機能維持を図りましょう。また、高温により刈取適期が早まると予想されます。早めにコンバインや乾燥機の準備を行いましょう。

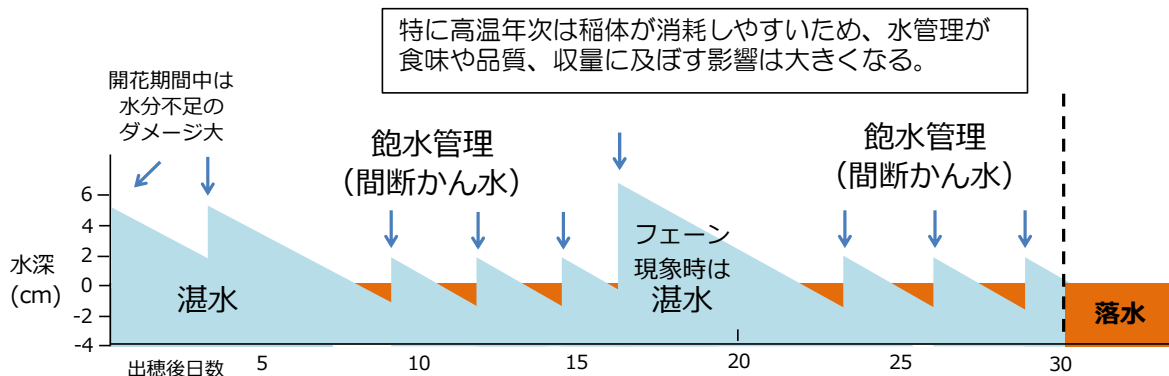
1 水管理が良食味・高品質米生産のカギ!!

○向こう1か月も気温が高く経過することが予想されています。

穂揃期以降は水を張りっぱなしにせず、きめ細かに間断かん水、飽水管理を徹底し、根の機能維持を図りましょう。

○効率的に水管理を行うため、必要に応じて作溝の手直しを行いましょう。

《出穂期以降の水管理(イメージ)》



2 斑点米カメムシ類の対策徹底を!!

○斑点米カメムシ類は柔らかい状態の穂を加害します。

水田内に斑点米カメムシ類を呼び込まないために8月は草刈りを休止しましょう。

○カメムシ防除の基本は穂揃期及び穂揃期7～10日後の2回です。

防除後に斑点米カメムシ類が確認される場合は、追加防除を行いましょう。

この際、農薬の収穫前使用日数に注意し、使用回数を超えないように薬剤を選択しましょう。



実物はこんなに小さい！



3 刈取り早まる見込み！早めの刈取り準備を！

(1) 刈取適期予測

積算気温から見た刈取適期の目安

品種名	平坦部		中山間～山間部		青籾歩合	積算温度の目安
	出穂期	刈取適期	出穂期	刈取適期		
ヒメノモチ	7月23日	8月27日～8月30日	7月25日	8月30日～9月3日	15%	900℃～1000℃
あきたこまち	7月28日	9月2日～9月7日	8月1日	9月8日～9月14日	15%	900℃～1050℃
山形95号	8月1日	9月7日～9月18日	8月3日	9月11日～9月23日	20%	900℃～1150℃
ひとめぼれ	8月1日	9月7日～9月13日	8月3日	9月11日～9月17日	15%	900℃～1050℃
はえぬき	8月2日	9月8日～9月19日	8月4日	9月12日～9月24日	20%	900℃～1150℃
雪若丸	8月2日	9月8日～9月19日			20%	900℃～1150℃
つや姫	8月7日	9月17日～9月27日			15%	950℃～1150℃

※8月6日まで実測値、9月3日まで予測値、以降平年値の平均気温を用いて積算気温を計算

- 高温で経過しているため、刈取適期は例年よりかなり早まることが予想されます。
適期に刈取りをスタートできるように、コンバインや乾燥機の準備を計画的に進めましょう。

(2) スマートつや姫(Agri Look®)で刈取適期予測を見てみよう！

- スマートつや姫(Agri Look®)で圃場を選択し、「適期作業カレンダー」に品種・移植日・植え付け時の苗の葉齢(稚苗約2.5葉、中苗約3.5葉)を入力することで、カメムシ防除適期や刈取適期が予測できます。

- 「つや姫」「雪若丸」「はえぬき」「コシヒカリ」「ひとめぼれ」「あきたこまち」の6品種に対応

- 下記QRコードを読み込むと無料でお使いいただけます。
ID・パスワードは普及課までお問合せください。



←スマートつや姫(Agri Look®)

- 刈取適期マップ(つや姫)も9月上旬に更新予定！
刈取の判断にご活用ください。

品種 : つや姫

移植日 : 2025/05/15

苗の葉齢 : 2.5 枚

予測実行

8月6日現在の生育ステージ

11.4葉期頃
出穂後3日頃

管理・生育ステージ	作業適期の予測結果
移植日	5/15
莖数を確認し 中干し開始を判断 (8葉期頃)	6/20頃
穂肥適期	7/4～7/9頃
湛水(花水)に切り替え (出穂期3日前頃)	7/31頃
出穂期	8/3頃
斑点米カメムシ類防除 (穂揃期)	8/6頃
斑点米カメムシ類防除 (穂揃期後7～10日)	8/13～8/16頃
落水(出穂後30日以降)	9/2頃
刈取適期 ※高温登熟年のため適期の前倒し 刈取開始(出穂後積算気温1000℃) 刈取晩限(出穂後積算気温1200℃)	— 9/14頃 9/23頃

◎熱中症・農作業事故に注意！ 気温の高い日が続きます！水分補給と休憩をこまめに取りましょう。